

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別記第11号様式（第18条関係）

年 月 日

まちづくり活動事業計画書

七飯町長 中 宮 安 一 様

申請者 団体名 ○○町内会
代表者 住所 七飯町本町○丁目○番○号
氏名 七 飯 太 郎 ⑩

七飯町まちづくり推進条例施行規則第18条第1項の規定に基づき、まちづくり活動計画書を提出します。

記

1. まちづくり活動事業名 ○○町内会健康づくり教室開催事業

2. まちづくり活動支援助成金の種別

・初期活動支援助成金 ・継続活動支援助成金 ・イベント活動支援助成金
・地域環境整備活動支援助成金

3. まちづくり活動事業計画

※どちらか選択

(1) 事業の目的 別紙のとおり

(2) 事業の実施期間

○○年○○月○○日 ～ ○○年○○月○○日（詳細別紙）

(3) 事業の内容 別紙のとおり

(4) 事業の実施場所 七飯町本町○丁目○番○号 ○○町振興会館

(5) 期待される事業の効果 別紙のとおり

(6) その他特記事項

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別紙

（1）事業の目的

高齢者の多い〇〇町地域において、健康づくりや予防医療を題材にした教室を開催し高齢者の健康づくりと、高齢者と地域の住民との交流を図る。

（2）事業の実施期間

〇〇年〇〇月〇〇日～〇〇年〇〇月〇〇日の間毎月1回計4回開催予定

（3）事業の内容

毎回〇〇町振興会館を会場にして専門の講師を招き、簡単な健康体操教室や成人病予防のための食生活指導などをテーマにした教室を開催する。1回の時間は講義と実技を合わせて2～3時間程度とし、毎回の参集人数は30人程度を見込むものとする。毎回実技が伴うので、全参加者を対象としたレクリエーション保険に加入する。

（4）事業の実施場所 七飯町本町〇丁目〇番〇号 〇〇町振興会館

（5）期待される事業の効果

高齢者のみならず地域住民全体の健康づくりに対する意識を高め、普段の生活から予防医療を浸透させることにより医療費を軽減させる効果を見込むことができる。また、地域に住む高齢者と定期的に顔を合わせるにより、独居老人の健康状態などを地域住民全体で把握することができる。

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別記第12号様式（第18条関係）

団体の概要調書

（〇〇年〇〇月〇〇日現在）

団体・グループ名		〇〇町町内会			
代 表 者	氏 名	七 飯 太 郎			
	住 所	〒041-1192 七飯町本町〇丁目〇番〇号			
	連絡先	TEL (65) 2511	((自宅)・携帯・勤務先)		
		()	(自宅・携帯・勤務先)		
	e-mail		(自宅・)・勤務先)		
連絡責任者	氏 名	本 町 一 郎			
	住 所	〒041-1192 七飯町本町〇丁目〇番〇号			
	連絡先	TEL (65) 5792	((自宅)・携帯・勤務先)		
		(66) 2066	(自宅・携帯・(勤務先))		
	e-mail	info@town.nanae.hokkaido.jp	(自宅・)・勤務先)		
構 成 人 数		50 人			
構成員名簿 (代表者・役員等を8名まで記入してください。)	役 職	氏 名	年齢	職 業	七飯町民
	会長	七 飯 太 郎	65	無 職	○
	副会長	本 町 一 郎	60	無 職	○
	会計	桜 町 次 郎	50	会 社 員	○
	会計	鳴 川 三 郎	50	会 社 員	○
	監査	緑 町 四 郎	55	公 務 員	○
	監査	飯 田 五 郎	55	団 体 職 員	○
	理事	大中山 六郎	48	農 業	○
理事	大 川 七 郎	50	自 営 業	○	
☆メンバー以外の協力者、協力団体があれば記入してください。					
☆団体設立の経緯（活動実績があれば記入してください。）					
昭和〇〇年〇〇町住民有志により〇〇街灯設置組合として発足し、昭和〇〇年〇〇町内会となる。平成〇〇年より毎年〇月に〇〇祭りを開催。					

注)「七飯町民」欄は、七飯町民（町内に居住、通勤又は通学している人）に○を記入してください。

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別記第13号様式（第18条関係）

まちづくり活動事業収支予算書

【収入の部】

（単位：円）

科目	予算額	積算内訳
助成金	78,600	助成対象経費 98,298 円×80%=78,638
参加費	36,000	参加者1名(@300円)×30人×4回
収入合計	114,600	

【支出の部】

（単位：円）

科目	予算額	積算内訳
報償費	45,000	別紙積算内訳表のとおり
旅費	4,080	〃
交際費	3,150	〃
消耗品費	6,048	〃
食料費	18,000	〃
印刷製本費	9,600	〃
手数料	420	〃
保険料	12,000	〃
備品費	4,800	〃
予備費	11,502	〃
歳出合計	114,600	

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別紙

積 算 内 訳 書

科目	品目	予算額	積算内訳
報 償 費	講師謝金	45,000	講師謝金(1回@15,000円)×3回
	小 計	45,000	
旅 費	講師旅費	4,080	函館ー七飯本町バス代相当額(往復1,020円)×4回
	小 計	4,080	
交 際 費	講師土産代	3,150	講師(謝金なし)用土産(菓子)代(@3,150円)×1箱 税込
	小 計	3,150	
消 耗 品 費	模 造 紙	1,680	模造紙20枚入(@1,680円)×1㍻ 税込
	マジックインキ	1,008	マジックインキ8色セット(@1,008円)×1セット 税込
	コピー用紙	3,360	A4コピー用紙250枚入(@840円)×4㍻ 税込
	小 計	6,048	
食 料 費	ジュース	18,000	500ml ペット(@150円)×30人×4回 税込
	小 計	18,000	
印刷製本費	コピー代	9,600	資料コピー代(@10円)×8ペーヅ×120人 税込
	小 計	9,600	
手 数 料	振込手数料	420	銀行振込手数料
	小 計	420	
保 険 料	参加者保険料	12,000	レクリエーション障害保険(1人@100円)×30人×4回
	小 計	12,000	
備 品 費	クーラーボックス	4,800	クーラーボックス(@4,800)×1台税込(対象外経費)
	小 計	4,800	
予 備 費	予 備 費	11,502	その他予備費用として
	小 計	11,502	
歳出合計		114,600	

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別記第14号様式（第18条関係）

まちづくり活動支援助成金及び対象経費概算調書

（単位：円）

対象経費合計(A)	助成割合(B)	助成金(A) × (B)	摘要
98,298	80%	78,600	≒78,638

【支出の部】の対象経費内訳

（単位：円）

経費区分	予算額	対象経費	対象経費の内訳
報償費	45,000	45,000	別紙積算内訳表のとおり
旅費	4,080	4,080	〃
交際費	3,150	3,150	〃
消耗品費	6,048	6,048	〃
食料費	18,000	18,000	〃
印刷製本費	9,600	9,600	〃
手数料	420	420	〃
保険料	12,000	12,000	〃
備品費	4,800	0	〃
予備費	11,502	0	〃
合計	114,600	98,298	

記載例（初期活動、継続活動支援助成金）

別記第16号様式（第19条関係）

〇〇年〇〇月〇〇日

まちづくり活動支援助成金交付申請書

七飯町長 中 宮 安 一 様

申請者 団体名 〇〇町内会
代表者 住所 七飯町本町〇丁目〇番〇号
氏名 七 飯 太 郎 ⑩

まちづくり活動事業名 〇〇町健康づくり教室開催事業

上記の事業に関し助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1. 事業の目的及び概要 高齢者の多い〇〇町地域において、専門の講師を招き健康づくりや健康体操等を題材とした教室を開催し、高齢者の健康づくりと高齢者と地域住民の交流を図る。
2. 事業の着手及び完了年月日
着手 〇〇年〇〇月〇〇日
完了 〇〇年〇〇月〇〇日
3. まちづくり支援助成金の種別 初期活動支援助成金または継続活動支援助成金
4. まちづくり支援助成金交付申請額 金 78,600円
5. 添付書類
 - ・ 事業収支予算書
 - ・ 事業費の積算が確認できる書類（見積書、積算内訳書など）
 - ・ 図面・カタログ等その他参考となる資料